

# 広報 あち

平成26年 10月  
2014.10 No.214

私たちの村（10/1現在）

人口……6,692人

男……3,234人

女……3,458人

世帯……2,371戸

下清内路観音山公園のドウダンツツジ

○阿智村のホームページ <http://www.vill.achi.nagano.jp/>

発行・編集 阿智村役場 〒395-0303 長野県下伊那郡阿智村駒場483番地 TEL.0265-43-2220 FAX.0265-43-3940 印刷・製本 龍共印刷株式会社

- 3 宇宙飛行士 毛利衛さん特別講演 映画「望郷の鐘」上映スケジュール
- 4 平成25年度 決算の概要
- 6 平成25年度決算 主な事業
- 8 土石流発生箇所です砂防・治山事業を進めています
- 10 叙勲 ご寄付をいただきました 教育委員の改選について 米寿お祝い訪問
- 11 インフルエンザ予防接種のお知らせ
- 12 阿智高だより (No.43)
- 13 フォト・レポート
- 14 戸籍の窓

○表紙の写真【下清内路観音山公園のドウダンツツジ】

下清内路の高台にある「観音山公園」は、10月中旬頃から真っ赤なドウダンツツジの紅葉が見頃を迎えます。眺望もよく、三十三体の観音像が下清内路集落を静かに見守っています。

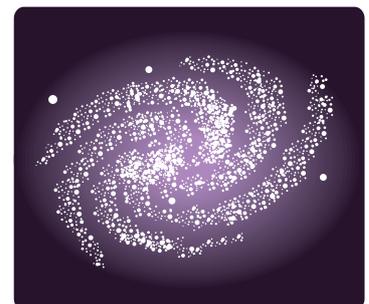
## 「美しく輝く未来へ」

### 第3回

#### — 阿智村は地域資源と伝統文化の宝庫 —

阿智村長 熊谷 秀樹

9月27日に宇宙飛行士「毛利衛」さんの講演会が阿智村中央公民館で開催されました。日本一の星空のイベントとして開催し、約1,000人の聴講者があり大変盛り上がり、ためになるお話を聞きました。その中で毛利さんは、子供たちに「宇宙から見た地球は大変美しい。特にこの阿智村は素晴らしい自然と星に代表される地域資源がある。その事を誇りに思って故郷を大切にしたい」と語られました。昨年の日経新聞の星空ツアーの広告に「一番驚いているのは地元の人かもしれない」など、都会の方から見ればまさに私たちの住んでいる阿智村は大変素晴らしいところなのです。11月24日はいよいよ、映画「望郷の鐘」の上映が行われます。自然と歴史と伝統文化の宝庫阿智村。我々はこの村に誇りをもち続け生活していきたいと思っています。



pick up

## 宇宙飛行士 毛利衛さん特別講演



毛利 衛さん

9月27日、28日に特別講演会が開かれました。宇宙で撮影した画像を見ながら、無重力の状態、宇宙での食事、トイレの様子など紹介してくれました。全国各地からツアーで訪れた観光客や無料招待された村内の小中学生を含め、2日間で約1,000人の参加がありました。宇宙から地球をみて、「地球まほろば」ということ言葉で、地球の美しさ、自然の豊かさや阿智村の環境の良さについて話をされ、村のすばらしさを再認識することができました。また、講演会の前には「星のお兄さん」による星空解説があり、おもしろおかしく夏と秋の星座をおぼえることができました。

## 映画「望郷の鐘」上映スケジュール

### 【完成披露試写会】

○11月24日（月・祝） 阿智村中央公民館

※入場には「整理券」が必要です

（1回目） 午前10時 開場 午前10時30分 上映

（2回目） 午後 1時 開場 午後 1時30分 上映

（3回目） 午後 4時 開場 午後 4時30分 上映

【各回 約500名】

### ・整理券引き替え

※ 現在お持ちの制作協力券をご持参下さい。

（日時）10月26日（日）午前9時～午後4時

（場所）阿智村コミュニティ館 1階 会議室

### 【映画館公開】

○長野県先行上映

長野市長野ロキシー 12月 6日～

松本市松本シネマライツ 12月 6日～

飯田センゲキシネマズ 12月 6日～

飯田市トキワ劇場 12月13日～

村内は地区単位で上映予定

※各映画館には制作協力券で入場できます。



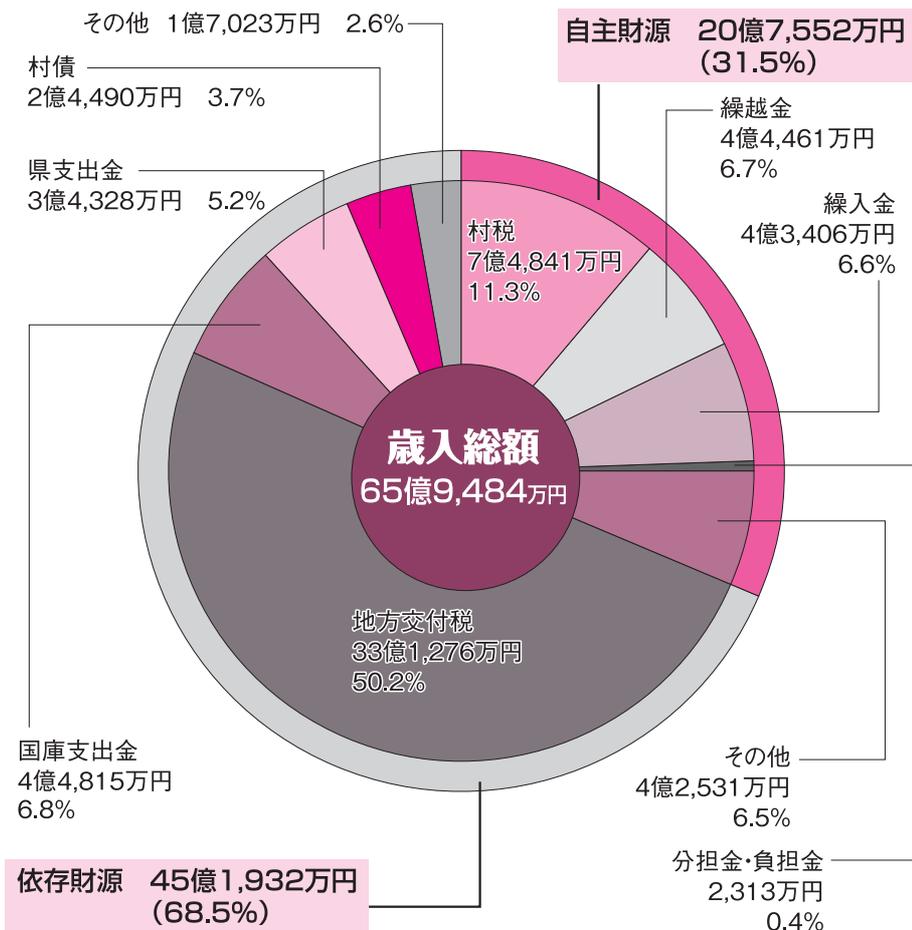
映画「望郷の鐘」一シーン

完成披露試写会及び村内の場についてのお問い合わせ

協働活動推進課（内線 510・511）

# 平成二十五年年度

# 決算の概要



## 一般会計決算（歳入）

(単位：万円)

項目	歳入額	増減額
村税	7億4,841	719
村税の内訳	村民税	2億5,919
	固定資産税	3億7,898
	軽自動車税	2,006
	たばこ税	4,354
	入湯税	4,664
繰越金	4億4,461	▲2億1,854
繰入金	4億3,406	3億7,202
分担金・負担金	2,313	▲1,812
その他	4億2,531	4,916
計	20億7,552	1億9,171

項目	歳入額	増減額
地方交付税	33億1,276	▲8,320
国庫支出金	4億4,815	2億1,234
県支出金	3億4,328	4,413
村債	2億4,490	1億7,370
その他	1億7,023	631
計	45億1,932	3億5,328
合計	65億9,484	5億4,499

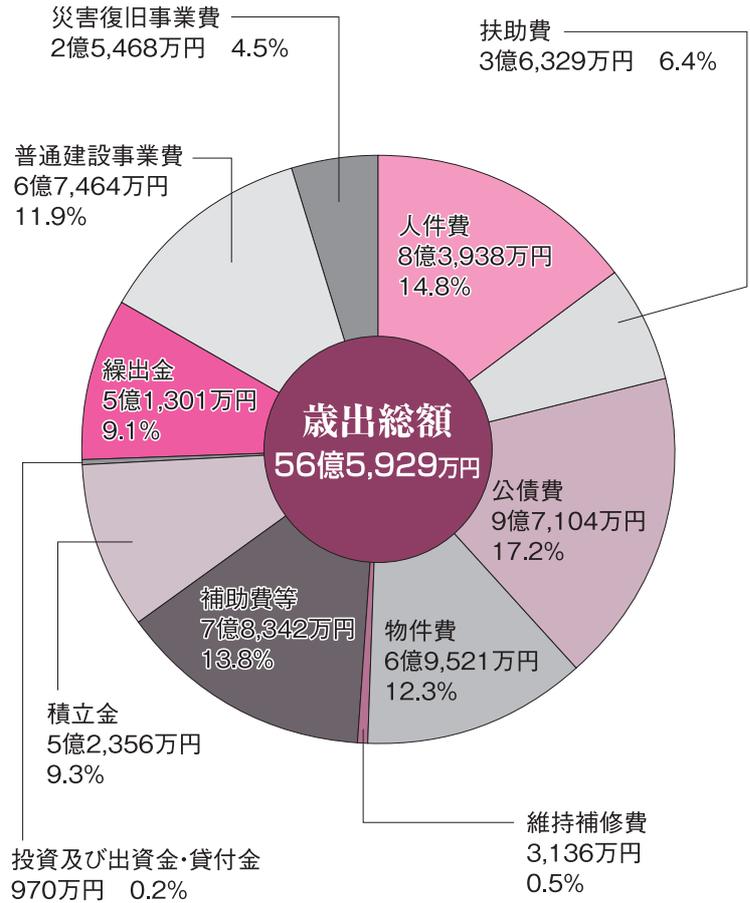
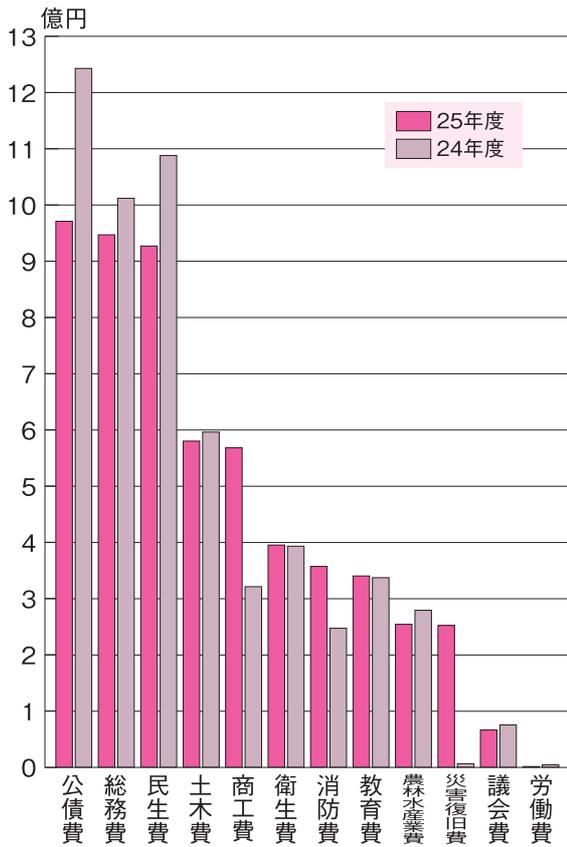
9月定例会において、平成25年度の一般会計及び各特別会計の決算が認定されました。一般会計の決算額は、歳入が65億9,484万円（90%増）、歳出は56億5,929万円（1.0%増）、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は1億7,995万円の黒字となりました。

25年度は、24年度決算と比べ歳出で5,404万円の増となりました。災害復旧事業費が増加しているのが一番の影響です。

歳入では自主財源で基金繰入金が災害復旧事業、共同調理場改築事業などの財源として3億7,202万円の増となっています。

依存財源では、地方交付税が、前年比2.5%、約8,320万円減の、33億1,276万円となりました。国庫支出金は災害復旧事業に対する補助金等が増加したことにより、前年比47.9%増の7億9,143万円となっています。地方債では24年度に引き続き一般財源として使える臨時財政対策債の発行を行っていませんが、防災無線デジタル化などの建設事業財源としての起債発行の増加により244.0%増の2億4,490

### 一般会計決算（歳出・目的別）



### 一般会計決算（歳出・性質別）

項目		歳出額	増減額
経常的経費	人件費	8億3,938	▲ 1,236
	うち職員等の給与	5億1,273	749
	扶助費	3億6,329	2,268
	公債費	9億7,104	▲ 2億7,218
	小計	21億7,371	▲ 2億6,186
	物件費	6億9,521	5,751
	維持補修費	3,136	▲ 500
補助費等	7億8,342	▲ 109	
計	36億8,370	▲ 2億1,044	

(単位：万円)

項目		歳出額	増減額
積立金		5億2,356	6,576
投資及び出資金・貸付金		970	690
緑出金		5億1,301	▲ 1億2,101
投資的経費	普通建設事業費	6億7,464	6,511
	災害復旧事業費	2億5,468	2億4,772
計		9億2,932	3億1,283
合計		56億5,929	5,404

### 特別会計の歳入歳出決算

(単位：万円)

会計	歳入	歳出	差引額
国保事業(事業勘定)	6億8,100	6億3,617	4,483
国保事業(直診勘定)	8,861	8,356	505
村営水道事業	2億2,642	2億1,501	1,141
下水道事業	2億4,033	2億3,609	424
農業集落排水事業	1億0,119	1億0,093	26
介護保険	7億4,408	7億3,235	1,173
後期高齢者医療	6,260	6,181	79

9億7,104万円となりました。  
 歳出では(主な事業は別表のとおり)、災害復旧事業費が2億5,468万円、普通建設事業費が防災無線デジタル化事業などの増加により、前年比10.7%増の、6億7,464万円、緑出金が特別会計への緑出金の減少により、前年度比19.1%減の5億1,301万円、公債費が、繰上償還の減少により21.9%減の9億7,104万円となっています。

# 平成25年度決算

## 主な事業

### 産業振興

朝市広場整備工事



朝市広場整備工事

1、169万円

智里東保育園改修工事



智里東保育園改修工事

2、100万円

### 子育て支援・若者定住・教育

若者定住促進住宅新增改築等支援金

2、876万円

分譲住宅造成事業（丈六原）

1、304万円

阿智第二小学校夜間照明工事



阿智第二小学校夜間照明工事

1、313万円

### 健康づくり

地域支援事業（介護予防・生活支援）

3、733万円

### 農林業

中山間地域直接支払事業（17集落）

1、630万円

青年就農給付金事業

1、125万円

大規模防護柵設置事業

（駒場・浪合・智里東）

4、999万円

大規模防護柵設置推進事業

1、440万円

農業基盤整備推進事業（用水路改修）

1、000万円

震災対策農業水利施設整備事業

（ため池耐震診断）

1、160万円

県営中山間地域総合農地防災事業

（恩田井水）  
1、110万円

### 生活環境整備

地域公共ネットワーク等強じん化事業

1、739万円

合併浄化槽設置補助（13基）

1、255万円

県営中山間地域総合整備事業

（計画策定）

2、450万円

全村地形図作成事業

3、566万円

村道除雪事業

4、216万円

村道維持修繕事業

3、103万円

村道3-22号線 卯の花町道路改良工事

1、099万円

中之橋架替事業

1億251万円

### その他

阿智パーキングエリア駐車場拡張整備工事

433万円



阿智パーキングエリア駐車場拡張整備工事

自治会活動支援金 8自治会

3、202万円

防災行政無線デジタル化整備工事

(部分払) 1億3、387万円

消防車輛整備事業

(消防ポンプ自動車)

1、649万円

災害復旧事業

2億5、468万円



復旧の進む伍和 河内川

財政健全化事業(村債の繰上償還)

2億5、019万円

### 財政健全化法について

自治体財政健全化法によって、全自治体が毎年度、財政状況を4つの指標で測って公表するように義務づけられました。表の③～⑥の結果によって、「健全」「早期健全化」「再生」の3つに分類されます。いいかえれば、青信号、黄信号、赤信号になります。阿智村ほどの指標も基準以下であり、すべて「健全」の状態となっています。

### 会計別の基金・村債残高 (単位：万円)

会計区分	基金残高(貯金)	村債残高(借金)
一般会計	53億1,543	45億7,214
国保事業	7,751	916
村営水道事業	1億3,143	8億5,416
下水道事業	3億8,284	18億9,149
農業集落排水事業	398	6億3,690
介護保険	1,685	-
合計	59億2,804	79億6,385



### 数字でみる財政事情

	財政力指数	経常収支比率	実質公債費比率	実質赤字比率	連結実質赤字比率	将来負担比率
	自前の財政指数	自由に使えない資金の率	借金返済金の割合	一般会計等の赤字の比率	全会計の赤字の比率	将来負担すべき実質的な負債の割合
	1に近いほど余裕	70~80%が適正	18%以下が望ましい	15%以上要注意	20%以上要注意	250%以上要注意
阿智村 25年度	0.21	73.8	6.6	-	-	-
阿智村 24年度	0.21	77.8	7.6	-	-	-
阿智村 23年度	0.22	79.2	9.1	-	-	-
長野県平均(H25)	0.38	83.7	8.5	-	-	13.9

#### 【財政力指数】

地方公共団体の財政基盤の強弱を示す指数で、「1」に近く、あるいは「1」を超えるほど、財政に余裕がある。

#### 【経常収支比率】

財政構造の弾力性を示す数値。使い道が自由な経常一般財源から毎年必ず支払う経常経費に充てられる割合をいう。比率が低い方が自由に使える資金が多い。

#### 【実質公債費比率】

全会計が負担する元利償還金、準元利償還金の標準財政規模に対する割合。18%以上が要注意。25%以上になると早期健全化基準の該当になる。

#### 【実質赤字比率】

一般会計等を対象にした実質赤字の標準財政規模に対する比率。15%以上になると早期健全化基準の該当になる。

#### 【連結実質赤字比率】

全会計を対象にした実質赤字(又は資金の不足額)の標準財政規模に対する比率。20%以上になると早期健全化基準の該当になる。

#### 【将来負担比率】

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。350%以上になると早期健全化基準の該当になる。

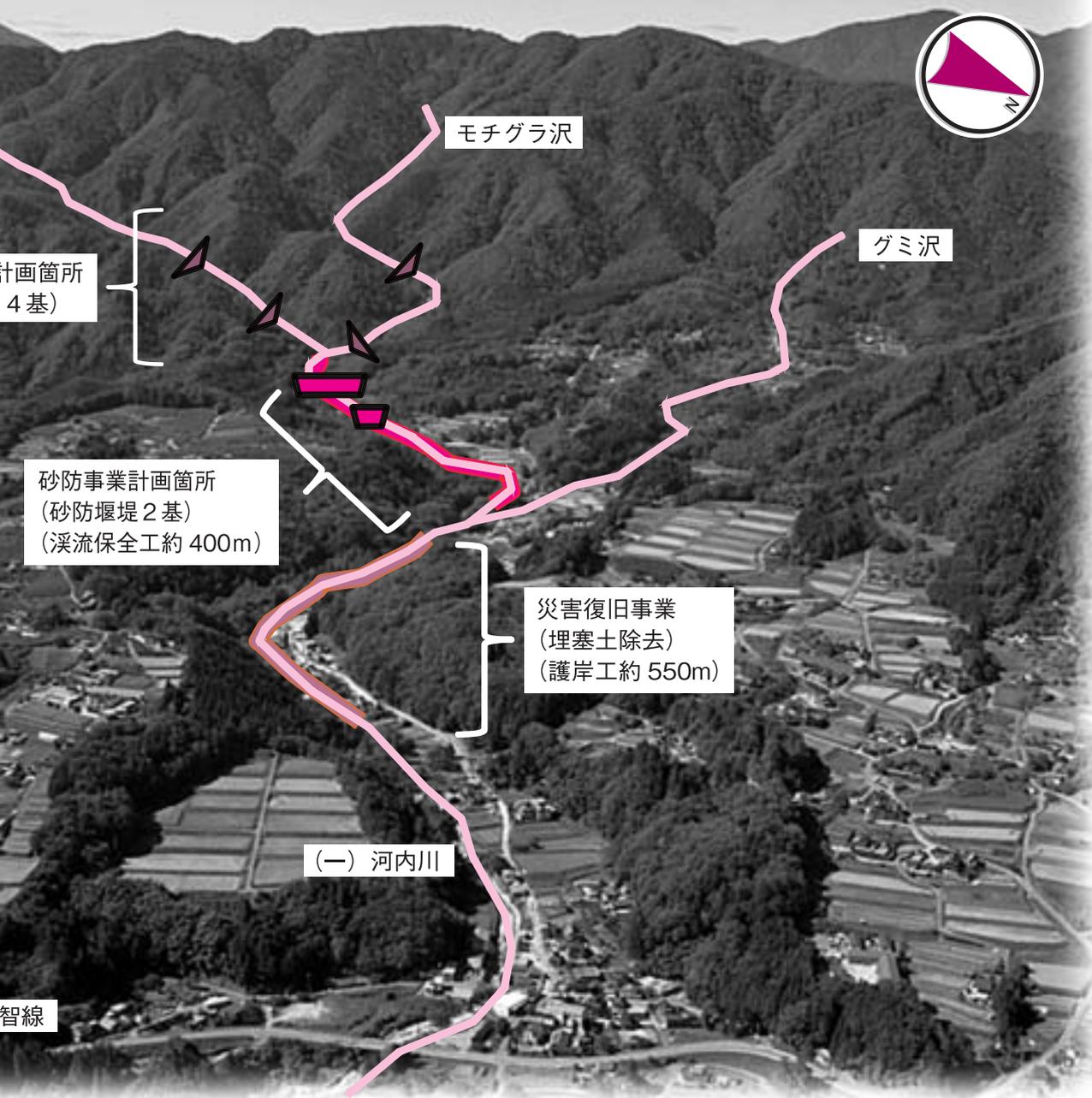
#### 標準財政規模

地方公共団体が標準的な状態で収入できるであろう経常一般財源(毎年度継続的に収入される使い道に制限のない収入)の規模を示すもの。

#### 早期健全化基準

財政健全化に関する法律が施行されたことに伴い、いずれかの指標が基準以上の場合には、財政健全化計画を定めなければならない。

# 土石流発生箇所で砂防・治山事業を進めています



河内川（伍和）における事業箇所

## 【事業概要】

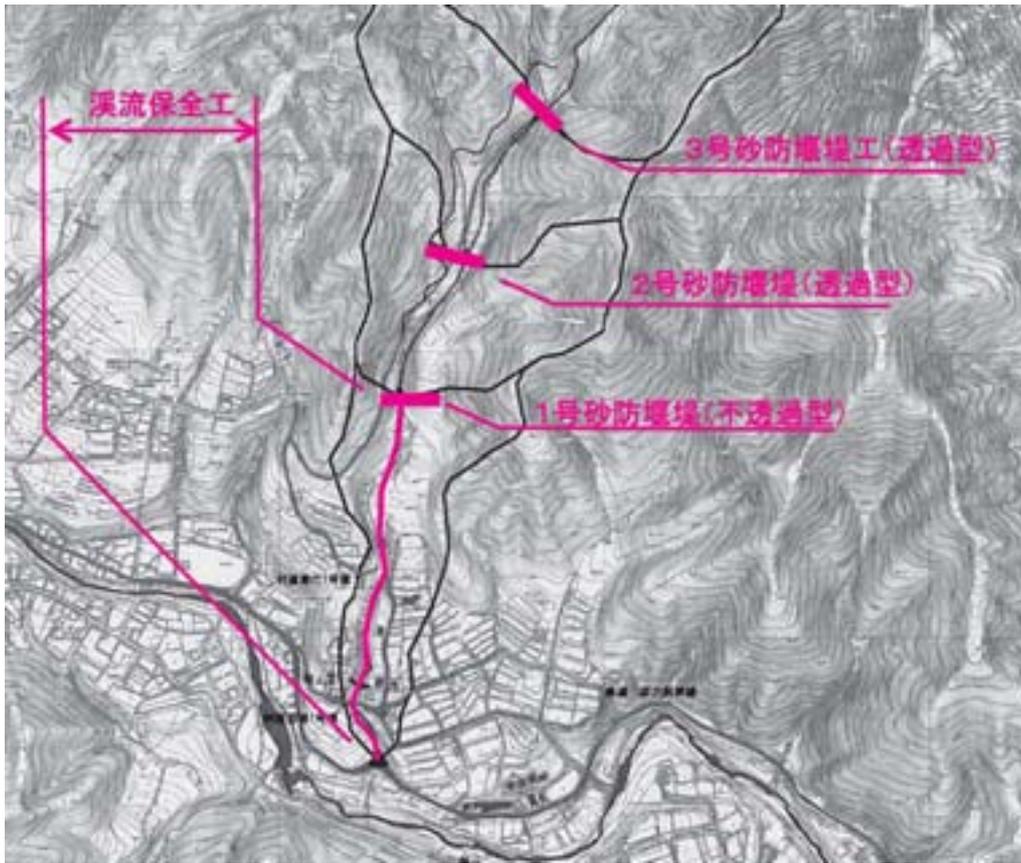
長野県（飯田建設事務所及び下伊那地方事務所）では、平成二十五年九月の台風十八号により土石流災害が発生した阿智村内の二河川において、砂防・治山事業を進めています。

河川の上流域には不安定な土砂があり、今後の大雨等により再び土石流が発生する恐れがあります。このため、災害による被害を最小限に抑え、下流の住民の生命と財産を守るため、土石流災害を防ぐ砂防・治山施設を整備します。

工事期間中はご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

### ○河内川（伍和）

- ・ 砂防施設
- 砂防堰堤 二基
- 溪流保全工 約四百 m
- 治山ダム 四基
- ・ 事業期間
- 平成二十五年年度
- 平成三十二年度（予定）



栗代川砂防施設計画



河内川(伍和)村道への土砂流出状況



栗代川(矢越)県道への土砂流出状況

○お問い合わせ  
 飯田建設事務所  
 整備課整備第四係  
 ☎五三一〇四五六  
 下伊那地方事務所  
 林務課治山第二係  
 ☎五三一〇四三〇

○栗代川(矢越)  
 ・砂防施設  
 砂防堰堤 三基  
 溪流保全工約五百六十 m  
 ・事業期間  
 平成二十五年度～  
 平成三十二年(予定)

## 叙勲

原一弘さん（上清二）は、旧清内路の村議を五期二十年務め、就任時から退任時まで一貫して産業経済関係委員会に所属し、観光開発事業など旧清内路村の発展に寄与され、今回の叙勲の栄に浴されました。

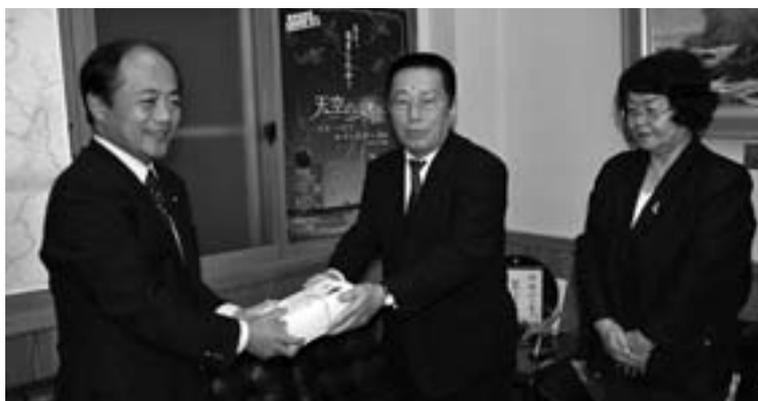


原 一弘さん

## ご寄付をいただきました

（株）松栄運輸 永倉隆幸様より、一、〇〇〇万円ご寄付を頂きました。永倉様からはこれまで多額のご寄付をいただいております、総額は九、二五〇万円になります。

今回のご寄付も村政のために、有効に活用させていただきます。



永倉様ご夫妻

## 教育委員の

## 改選について

教育委員の寺澤善周さんと熊谷紀夫さんが、九月三十日で任期満了となるのに伴い、九月定例議会において熊谷紀夫さんは再任され、新たに原彰彦さん（駒場馬場）が教育委員として任命されました。

なお、教育委員会において、委員長に塚田紀昭さん、委員長職務代理に熊谷紀夫さんが再任されました。



原 彰彦さん

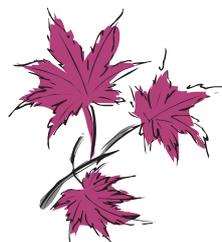
## 米寿お祝い訪問

米寿をお迎いの皆様をお祝いするため、今年も村長によるお祝い訪問がおこなわれました。

特別養護老人ホーム阿智荘では、今年度米寿（88歳）をお迎いの5名の皆様をはじめ、入所されているご長寿の皆様に、熊谷村長が一人ひとりに言葉をかけて記念品と祝券を手渡し、お祝いいたしました。



特別養護老人ホーム阿智荘へお祝い訪問



ほーい  
けんこうに  
しまいなー



# インフルエンザ予防接種のお知らせ

この予防接種は任意接種です。体調の良いときに接種しましょう。  
予防接種を希望される方は、次のとおり手続きして接種してください。

区分	高齢者	子ども
実施期間	平成26年10月15日～平成27年1月15日	
対象者	阿智村に住所があり、昭和24年12月31日までに生まれた方および60歳以上65歳未満の方で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方	阿智村に住所がある生後6か月～中学3年生までのお子さん
接種場所	かかりつけ医	村内医療機関に限る (浪合診療所・伍和診療所・橋上医院・飯田病院阿智診療所)
予診票	対象の皆さんへ予診票を郵送にてお届けします。	予防接種の日程が決まりましたら予診票を役場民生課（保健師）でお受け取りください。
接種方法	①かかりつけ医に予約します。 ②予約した日に医療機関へ行きます。	①村内医療機関に予約します。 ②予防接種の日程が決まりましたら予診票を役場民生課（保健師）でお受け取りください。 ③予約した日に医療機関へ行き接種します。
接種日の持ち物	・インフルエンザ予診票 ・予防接種手帳（予防接種の記録）	・インフルエンザ予診票 ・母子手帳 ・健康の記録
料金	2,000円	1回目：2,000円 2回目：1,000円
その他	◆接種回数は、1回です。 ◆肺炎球菌ワクチンなど他の予防接種を受けた方は、接種の間隔については医師の指示により行ってください。 ◆普段の状態を知るかかりつけ医で、体調の良いときに接種しましょう。 ◆12月頃までの接種をおすすめします。	◆接種回数は、13歳未満2回、13歳以上1回です。 ◆他の予防接種を受けた方は、接種の間隔については医師の指示により行ってください。 ◆できるだけ早めの接種をおすすめします。 ◆1歳未満の方は村内医療機関で接種できない場合がありますので、事前にご確認ください。



## インフルエンザ予防接種について

- ◆予防接種は発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。
- ◆ワクチンの効果が持続する期間は、一般的に5か月ほどです。  
(予防接種を受けてから2週間ほどで効果が出てきます)
- ◆毎年流行するウイルスの型も変わるので、毎年、定期的に接種することが望まれます。
- ◆予防接種による6歳未満の発症阻止効果は30%前後とされています。予防接種を行っても家族全員で手洗いうがいなどの予防を心がけることが大切です。

●お問い合わせ 民生課健康増進係 保健師

# 阿智高だより

vol.43

## 『大いに学び 堂々と生きよ』

阿智村の皆様、こんにちは。すっかり秋めいてまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。阿智高校では生徒会の新旧引き継ぎが終了し、部活動も2年生主体の活動が本格的に始動しています。9月には早速ソフトテニス部と卓球部・小笠原菜江さん（阿智中学校出身）が新人戦県大会進出を決めました。また、3年生の就職希望者は9月16日の就職試験解禁を受け、自己の進路決定に向けて真剣に取り組んでいます。学校では、生徒の進学・就職の進路実現に向け全力でサポートしてまいります。



### 映画「望郷の鐘」の撮影(8月)

3年生の吉村祐輝君（阿智中学校出身）と小山洋平君（喬木中学校出身）がエキストラとして参加し、山田火砂子監督と記念写真を撮りました。映画の完成公開が今から楽しみになってきました。ご期待ください。



### 満蒙開拓平和記念館で書道展(9月)

2年生書道選択者10名が満蒙開拓平和記念館で書道作品展を開きました。地元の方々が経験した悲惨な戦時下の歴史を学び、「戦争を知らない生徒たちが感じたことの精いっぱい」の表現が来館者の共感を呼びました。



### ソフトテニス部が県大会出場 南長野運動公園テニスコート (10月25・26日)

2年・奥澤昌矢（阿智中学校出身）  
2年・小松政一（高森中学校出身）  
2年・村松皐輝（阿智中学校出身）  
1年・代田零次（飯田東中学校出身）



### 神坂学習塾視察(9月19日)

神坂学習塾の運営は順調に進んでいます。愛知県立加茂丘高等学校の職員3名、松本大学、白馬高校など教育関係機関の職員の視察も続いています。また、塾生の英語スピーチコンテスト参加も予定されています。



### 生徒会新役員紹介

生徒会長・野中優太（旭ヶ丘中学校出身）  
副会長・熊谷有紗（阿智中学校出身）  
副会長・筒井巧真（飯田東中学校出身）  
議長・原田実紗（根羽中学校出身）  
副議長・遠山一美（飯田東中学校出身）  
監査委員長・唐澤千晶（旭ヶ丘中学校出身）  
選挙管理委員長・矢崎亮太（旭ヶ丘中学校出身）



### PTA研修旅行(8月23日)

好天に恵まれ、名古屋学院大学視察と知多半島の旅にバス2台を仕立てて行ってきました。熊谷菊美PTA会長、原茂行、尾澤勝彦両副会長をはじめ55名の会員が参加し、研修と親睦を深めました。

## 今年度の進路状況 (H26.10.1 現在)

【就職】(株)コパックス、(株)パルモ、佐渡工業(株)、(株)JHC、南信州菓子工房など 内定。

【進学】4年制大学12名、短期大学7名、専門学校27名、出願中。

進学46名希望、就職56名希望、合わせて102名、それぞれの進路に向けて準備を進めています。部活動や生徒会活動に積極的に参加した生徒が大学や企業から評価されています。

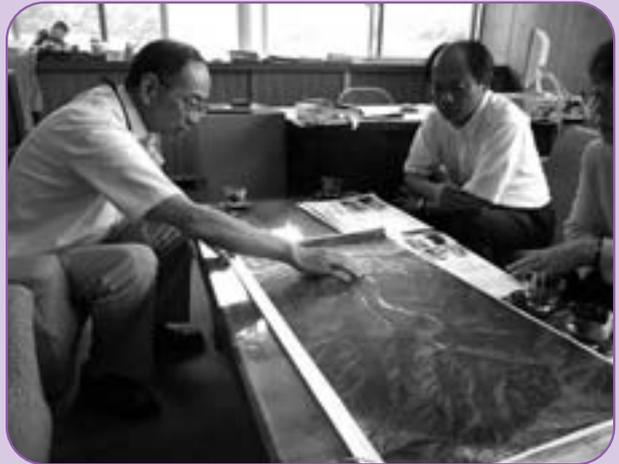
# Photo report [フォト・リポート]

## 恵那山広河原登山道に トイレ設置



このほど、恵那山登山口の手前、広河原駐車場に公衆トイレが設置されました。従来は、仮設トイレだったものが、男女別になり、快適なものとなりました。このトイレは、県の補助金を活用して設置しました。近年の山ブームの中、年間約3,000人が訪れる恵那山の誘客につながることを期待されます。(冬期間11月上旬から4月中旬までは冬期間の閉鎖となります。)

## 南木曽町へ見舞金



7月23日午前、熊谷村長、高坂議長が南木曽町を訪問し見舞金をお渡ししました。

南木曽町では、7月9日の台風8号に伴う豪雨により、土石流災害が発生し、1名の中学生が尊い命を奪われました。

## 星のはがき好評発売中



日本一の星空阿智村のはがきが完成しました。園原の花桃と北斗七星、治部坂高原の夏の大三角形など全20種類。好評発売中です。

販売はピア内「ふらっとホット」と昼神温泉ガイドセンターで、1枚150円にて販売しています。また、年賀状にも星のデザインを検討中です。是非、ご利用下さい。

お問い合わせ：スタービレッジ阿智誘客促進協議会 (43-3001)

## 「清内路健康の森」 周辺整備事業



清内路地区では、県の「合併特例交付金」を活用して、「清内路健康の森」の周辺整備を行っています。今後の整備計画についても、自治会を中心に設置された検討委員会で話し合いを進めています。

(写真は敷地内下段に薬草見本園を設置の様子)



# 11月は児童虐待防止推進月間 です

## さしのべた その手が こどもの命綱

平成26年度 児童虐待防止推進標語

- ・虐待を受けたと思われるこどもがいたら
- ・ご自身が出産や子育てに悩んだら
- ・子育てに悩む親がいたら

**連絡・相談下さい。**

\*子育て支援室 45-1232

\*児童相談所全国共通ダイヤル 0570-064-000

秘密はかたく守られます。

二十六年九月 定例議会

村長あいさつ

(はじめに)

今年の夏は前半は好天気、お盆頃から雨が続き、各地区のお祭りやイベントに、そして観光施設、野菜の高騰など大きな影響を与えました。当村では日照時間は平年の四十六%、雨量も平年の一・六倍、たつたようです。幸いにも大きな被害がなかったものの、南木曾や広島などの土砂災害で多くの方が命を落とされました。改めまして亡くなられた方のご冥福をお祈りいたすと共に一日も早い復興により安心した生活が送られることを願うものであります。南木曾には七月二十三日に村と議会からお見舞い金、九月五日には多くの皆様にご協力頂いて日赤阿智村分区として義援金を届けさせて頂きました。又ちようど一年前には忘れもしない阿智村伍和と浪合を中心に豪雨災害がおきました。現在も急ピッチで災害復旧に取り組んでいます。各自治体での対応を教訓に阿智村での防災

対策につとめて参らなければならぬと痛切に感じています。

さて、八月十日には長野県知事選挙が行われ、阿部守一知事が二期目の当選を果たしました。最近の支持率でも八十%を超え、一期目から続く安定した支持率で安心で暮らしやすい長野県政の運営に期待したいと思います。ちようど本年は山岳観光として県が力を入れて取り組み、また清内路を中心とした伝統野菜の取り組みにも応援してくれており、阿智村としても連携してしっかり事業を行っていきたく考えています。国政においては、第二次安倍内閣が発足し、政権最大の課題として「元気で豊かな地方の創生」に全力を上げると公約されました。地方の声を耳を傾けて頂き「地方が元気になることが日本が元気になる」という信念に基づいた政策が行われることに期待いたします。そして、この度宮下一郎先生が財務副大臣に就任されました。心からお慶び申し上げますと共に、この地方創生と伊那谷の声を国政に届けていた

ければと期待するところでもあります。

又、二〇一五年四月から「子ども子育て支援制度」「教育委員会制度」の変更が予定されています。私たちはしっかりと学習と理解し、阿智村に即した制度になるよう検討を進めていくべきと考えています。

(村の状況)

リニア中央新幹線も最終の環境影響評価書がJR東海さんから提出されました。村としては住民の安心安全を第一に、残土運搬の件など代替ルート等の要望を議会と共に長野県に提出しました。年末にかけJR東海から説明会が計画される事になっています。先日も八つの自治会でリニアの説明会を開催し、色々な意見を頂きました。住民の安全確保と共に、リニア時代をどう地域振興に活かして生きていくか、住民の皆さんと一緒に考えて参りたいと思います。村民の皆様からは残土の埋め立ての希望や活用等などのご意見

も頂いています。今後皆さんの声を耳を傾けリニア対策委員会と協議を重ねる中で方向性を見出し、進んでいくと考えています。

さて、阿智村ではこの約半年の間にも様々な出来事がありました。

山本慈昭氏の半生を綴った「望郷の鐘」の映画ロケが約一か月にわたって行われました。俳優の内藤剛志さんが山本さん役を務め、山田ひさこ監督の元、戦争や、満蒙開拓の悲劇を二度と繰り返してはならないとの思いで制作され、無事撮影が終了し、十一月末の映画上映に向けて準備を進めているところでございます。

又、三年目を迎えた「日本一の星空」の誘客事業は、既に昨年の客数を二十%上回り、多い時には一晩に千人ものお客様がヘブンスそのほらや治部坂で鑑賞して頂きました。昼神温泉には七、八、九月と好調で家族、カップルなど若い層のお客様にお越し頂いています。九月二十七、二十八日には宇宙飛行士の毛利さんが中央公民間で講演をしてくれる予



定になっています。

「阿智の夏まつり」も好天に恵まれ二尺玉の花火も上がり、多くの皆様によって盛大に開催することができました。生涯野球大会、小中学生の沖縄や海外研修、福島の子供たちのキャンプ、山岳観光として阿智七ブンスミット、戦没殉難者慰霊祭、婚活事業などこの夏も阿智村の住民の皆さんは、元気にそれぞれの場で活躍して頂きました。

産業面では新農業委員の皆さんの任期が七月にスタートし、産業振興公社の役員さんも変わり新しい体制で、農業振興にご尽力頂いています。商工会のプレミアム商品券も好調な売れ行きで推移しております。

健康についても、トリプルAサポート事業など村民の意識も高まってきたつつあり、今年ががん検診の受診率も高く精密に検査できるヘリカルCT受信者も四百六十八名の方が受信していただき、今回補正予算でお願いする予定でございます。

村民の村づくりの活動も活発で、現在六十三ある村づくり委員会に加

え平成二十六年度は新たに十一の委員会が誕生しました。公民館活動もチャレンジゆうも例年に増して活動が多く、村民主体の村づくりの礎がしっかりと根づいていると感じました。今後村づくり委員会を通じて、若い世代の関心を高めるしかけもしていきたいと感じています。

国や県に対して、南信州広域連合や道路の期成同盟会として様々な要望活動も行っていました。過去の災害の復旧工事、国道一五三、二五六号線、県道の改良工事や治水対策など、設備ができて経年化しておりメンテナンスの重要性もあり、私たちの生活の安全のために、今後も引き続き要望を参りたいと思います。

全体的な村の景気は、やはり天候不順で観光、飲食業全般で十〜三十%の減。卸小売業は遠出を控え家庭内で飲食をする傾向が増えた為なのか、前年対比五〜十%増でありました。製造業でも六〜八月の売り上げは前年並みにあり、十月以降も受注が順調にあると報告を受けており、

安心しているところでもあります。建設業も災害復旧工事がまだ残っており、リフォーム補助金もこの三か月で十九件と好調のようであります。

（議会案件について）

平成二十五年度の決算がまとまりました。歳入総額は一般会計、特別会計併せて約八十七億円、歳出総額は約七十七億円、基金や預金で約五十九億円、起債が七十九億円であり、健全な財政運営が行われております。細部については議案上程の際、説明させていただきます。

また、このほど事業評価シートを作成し、平成二十五年度の事業が内部、外部から見えてどうだったかを評価し、現在の、そして来年度事業に向けて分析し、反省を行い、村民益にどの位貢献できたかを検証しています。費用対効果で数字で表すことはなかなか難しいため、どれだけ村民の皆さんに満足して頂けたか、村民のしあわせのために有効な事業やお金が使われたかを、おはかり頂きたいと思っています。

（おわりに）

この秋は、各地域でお祭りがあつたり敬老会、運動会と多くの皆さんが協力して楽しんで頂く機会が多かろうと思います。又、実りの秋、一年苦勞して育ててきた農作物等収穫の秋でもあります。今年も敬老の日を中心に、百歳、米寿の方などにお祝いの訪問をさせて頂く事になります。私もこのような立場になってつくづく感じますのは、先人が築いてきてくれたこの阿智村を命がけで守らなくてはならないと同時に、この村の歴史や伝統、素晴らしさをしっかりと後世に伝えていく事であり

ます。六月の議会でも人材の育成に力を入れていきたいと申しました様に、まさに高齢者の皆様はいつまでもお元気で、村の若い者にしっかりと知恵を授けて頂きたいと思っています。

以上本会議に上程いたします議案等について申し上げます。みなさんと共に住みたい地域、夢のある地域に向かつて一緒になっていい村作りを進めていきますようご尽力をお願いしてあいさつと致します。